

J PFP 国際人口問題議員懇談会

The Japan Parliamentarians Federation for Population

NEWS LETTER

No.81 April 2019

タジキスタンで「青少年への投資に関する地域国会議員会議」を開催

3月28～29日、国際人口問題議員懇談会（JPFP）の事務局を務める（公財）アジア人口・開発協会（APDA）は、タジキスタン共和国ドゥシャンベで、タジキスタン下院議会の共催、日本信託基金（JTF）並びに国連人口基金（UNFPA）の支援により、「青少年への投資に関する地域国会議員会議」を開催しました。



この事業は、APDAが2018年10月にカザフスタン共和国で実施した「青少年への投資に関する国際会議」の一環として、同会議で採択された宣言文の進捗状況の評価のために、中央アジア地域を中心とした各国国会議員に加え、12の政府省庁および関連機関の高官、10か国の駐タジキスタン大使、国連機関代表、専門家、NGO代表など、総勢13か国約70人が参加しました。

開会式では、福田康夫・日本国元内閣総理大臣・APDA理事長・JPFP名誉会長の主催者挨拶を北岡元駐タジキスタン共和国特命全権大使が代読し、関係者の協力に感謝を述べるとともに、この分野における国会議員活動の重要性を強調しました。また、タジキスタン下院副議長、大統領補佐官、外務副大臣、UNFPA東ヨーロッパ・中央アジア地域事務所（EECARO）次長、ユニセフ駐在代表なども挨拶を行いました。



セッション発表および討議を通じて、若者に関する政策、法整備、プログラム実施等に関して活発かつ有意義な意見交換が行われ、主催者であるAPDA、並びに日本国政府とUNFPAの支援に対して、参加議員から深甚な謝意が表されたほか、カザフスタン議員からも昨年の会議実施に関して謝意が表されました。

会議の概要は以下の通り。

- 開会式
- セッション 1：CIS 地域の若者の現状と潜在能力の活用
- セッション 2：中央アジアと東ヨーロッパにおける頭脳流出と流入の現状
 - ラウンドテーブル 1: 若者の能力の開発と教育の拡充
 - ラウンドテーブル 2: 若者への教育と雇用
- セッション 3：CIS 地域における若者と生涯を通じた健康的なライフスタイル
 - ラウンドテーブル 1: CIS 地域における若者と生涯を通じた健康的なライフスタイルの構築
 - ラウンドテーブル 2: 生活スタイルの変化と生涯を通じた男女平等の確保
- セッション 4：各セッション統括
- 提言の採択並びに閉会挨拶

また 28 日は、日本政府が支援するヘルス・クリニックを訪問し、田邊秀樹 JICA タジキスタン事務所長はじめ、関係者よりブリーフィングを受け、クリニック内を視察しました。医療関係者からは、日本政府並びに国民に対し、感謝の意が表されました。29 日には、ドゥシャンベ市から約 40Km 離れたシャハリ地区のタジキスタン政府管轄の青少年センターを視察し、技能訓練などの若者の活動の様子を見学しました。最後に、ヒサール要塞では、観光産業における政府主導の若者の参画と雇用創出の促進について説明を受けました。



バックナンバーはこちらからご覧いただけます ☞ <http://www.apda.jp/topics.html>



国際人口問題議員懇談会 (JPFP) 事務局
(公財) アジア人口・開発協会 (APDA)
TEL: 03-5405-8844
FAX: 03-5405-8845
E-mail: apda@apda.jp
Website: <http://www.apda.jp>

JPFP 入会をご希望の方は、apda@apda.jp までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
尚、本ニュースレターの配信停止をご希望の方は apda@apda.jp までお願いいたします。